

2018年度「日本神経学会海外派遣プログラム」募集要項

目的：

日本神経学会は学会員を対象に、神経領域の基礎研究または臨床研究を目的とした海外留学研修（期間は3ヶ月以上）を推進するため、旅費・滞在費の支援を企画しました。

対象者：

- 1 40歳（2018年6月30日時点）までの日本神経学会正会員で、会員歴3年以上で申請時に会費を完納している者。現在、日本の大学、研究施設または大学以外の病院に所属。
- 2 2018年8月1日から2019年3月31日までに海外留学研修を開始できる見込みの者。

提出書類：

- 1 指定の応募用紙
- 2 履歴書
- 3 発表論文のコピー（代表的なもの5編以内）
- 4 推薦状
- 5 留学先の証明証（内諾の手紙でも可）
- 6 COI
- 7 他の海外留学支援制度の利用を申請している場合は申請書類（主要な部分）、すでに決定（内定）している場合は申請書類と採用（内定）通知。尚、決定（内定）している場合、その金額によっては選考の考慮対象となります。

御提出いただきました書類については、一切返却できません

選考方法：

日本神経学会の選考委員会にて最大5名が選ばれます

給付：

総額1,000,000円が支給されます

給付の方法：

出発前、派遣決定者が渡航計画を決定した時に、当該派遣決定者の銀行

口座に全額振り込みます。請求書の提出をお願いします。

義務：

- 1 海外留学研修終了後、速やかに研修概要を記載した海外留学研修終了報告書を提出していただきます。
- 2 次のいずれかの方法で、海外留学研修の成果を発表していただきます。
 - ①神経学会学術大会でシンポジウム発表
 - ②臨床神経学または *Neurology and Clinical Neuroscience* への論文掲載

その他：

支援決定を受けた後、海外研修が中止、または中断した場合、給付金の返還を求める場合がありますので、ご注意ください。

書類送付先：

一般社団法人 日本神経学会
〒 113-0034 東京都文京区湯島 2-31-21 一丸ビル

募集期間：

2018年5月1日から6月30日(消印有効)